

# 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・夏休み特別企画・自由研究ラボ			
題名・副題	種グライダーを作って飛ばそう ～植物繁殖の不思議を知る～			
月日・時間	2019年8月18日(日) 13:30～15:30			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階会議室			
部会・講師名	廃棄物部会 石井 榮	参加数	19名	講師数 6名
写真				
	種の形を模擬したグライダーを切り取る		種の錘を位置や重さを調整して貼り付ける	
				
	種グライダーの飛ばし方を講師指導		手を離れた瞬間にグライダーが滑空	
成果解説	<p>この教室は、植物が広く繁殖するため「種(タネ)」を飛ばす知恵について学び、飛ぶ「種」を応用した種グライダーを作って飛ばし、飛ぶ仕組みを体得します。植物繁殖の知恵が科学技術に貢献していることも。</p> <p>始めに、画像を用いて次の内容を説明しました。植物は自ら動くことができないが、子孫を殖やすため花粉や果実を遠くに運ぶ知恵と工夫として、自然の風、雨、水、昆虫、動物などを利用していること。熱帯雨林のアルソミトラという植物の種には大きな翼があり遠くへ飛ばすこと。翼が飛ぶ原理や航空技術なども。工作では、約1mm厚さの発泡スチロールをアルソミトラの種を模擬した形に切り取り、種の錘に丸カラーシールを重ねて貼って種グライダーを作りました。種グライダーの滑空実験では、錘の位置や重さを調節しながら試行錯誤、悪戦苦闘をしながら全員が無事飛ばすことができました。その他に楓の種の形や広告チラシ紙で種グライダーを作るなど材料や形に工夫を凝らした変形バージョンに挑戦しながら、子どもたちは夏休みの自由研究を楽しみました。</p>			